



朗読音声のダウンロード  
Audio download

きっちよむ はなし  
吉四六さんの話

さかな  
～「ババクロウ」という魚～



よ まえ  
★読む前に Before you read

《多読の読み方》

多読とは、とてもやさしい本から楽しくたくさん読んで日本語を身につけていく方法です。

次の4つのルールを守って楽しく読みましょう。

1. やさしいレベルから読む
2. 辞書を引かないで読む
3. わからないところは、とばして読む
4. 進まなくなったら、他の本を読む



《How to do Tadoku》

Tadoku recommends that everyone should start with very easy books and enjoy a lot of them following the 'Four Golden Rules' below.

1. Start from scratch.
2. Don't use a dictionary.
3. Skip over difficult words, phrases and passages.
4. When the going gets tough, quit the book and pick up another.





むかし おおいたけん の つ まち いま おおいたけんうす き し  
昔、大分県の野津町（今の大分県臼杵市

の つ まち きつちよむ おとこ  
野津町)に、吉四六さんという男がいました。

きつちよむ あたま  
吉四六さんは、頭がよくて、いつもおもしろい

はなし はなし わら  
話をしていました。その話にみんなが笑いまし

た。みんなは楽しくておもしろい吉四六さんが

だい す  
大好きでした。





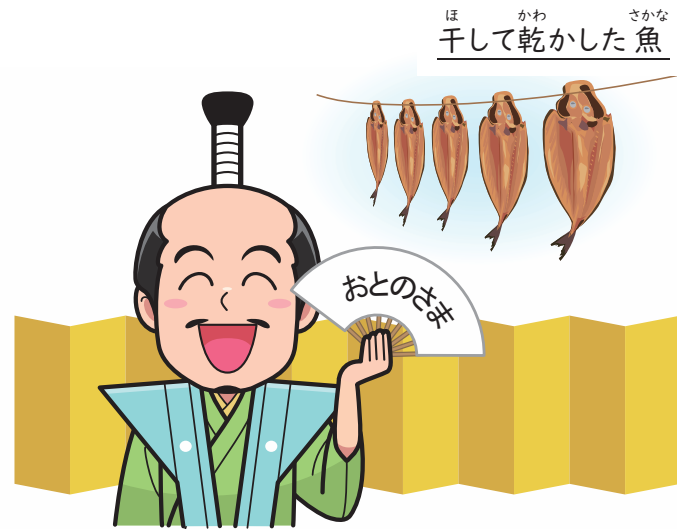
ある日、吉四六さんが海の近くを歩いている  
 と、たくさんの方が集まって、大きな声で話して  
 いました。

「こんな魚は見たことがない」

「珍しい魚だ。初めて見た」



吉四六さんは、魚を見に行きました。  
 知らない魚でしたが、「これは『ババクロウ』と  
 いう魚だ」と、すぐに言いました。  
 「すごい、吉四六さん！ だれも知らないことを  
 知っている！」



めづら さかな はなし き とのさま  
珍しい魚の話聞いたお殿様は、すぐ  
りょうし か  
に漁師からババクロウを買いました。そして、  
ほ かわ  
ババクロウを干して乾かしました。  
さかな ほ くさ た  
魚を干したら腐らないので、いつでも食べる  
ことができるからです。



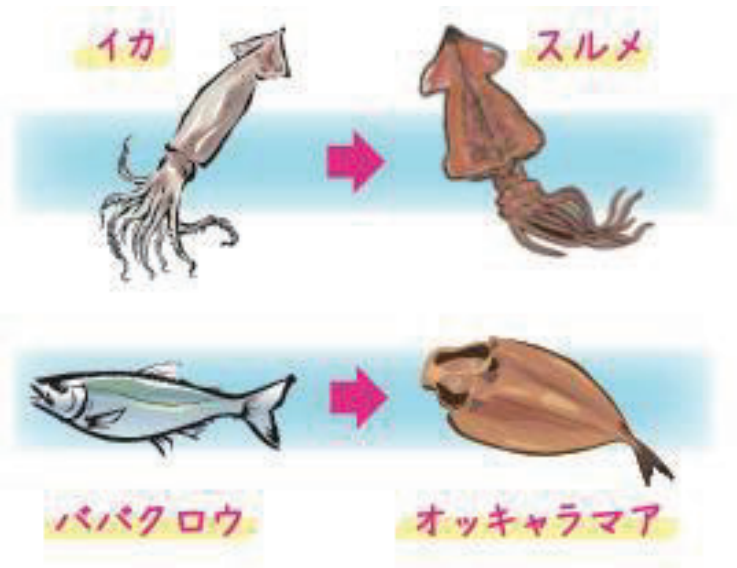
きつちよむ さかな なまえ し  
吉四六さんだけが、この魚の名前を知って  
き とのさま きつちよむ しろ  
いたと聞いて、お殿様は吉四六さんを城に  
よ  
呼びました。ババクロウという名前が本当か  
たし き  
どうか確かめたくて、聞きました。  
さかな なん なまえ  
「この魚は、何という名前か」



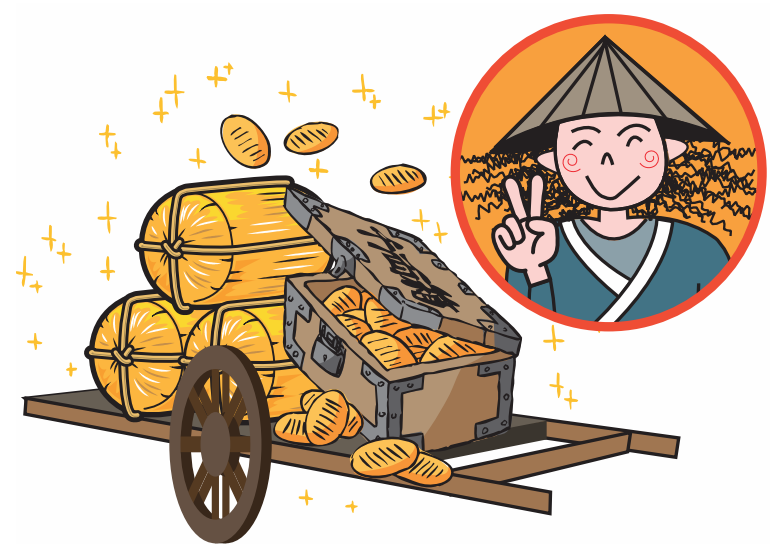
き っ ち ょ む      ほ      さ かな      み      じ ぶ ん  
 吉四六さんは、干した魚を見ましたが、自分  
 が 言 っ た 名 前 を 思 い 出 す こ と が で き ま せ ん で  
 す こ      か ん が      さ かな      こ た  
 した。少し考えてから「この魚は、『オツキヤマ  
 マア』という名前です」と答えました。



き      と の さ ま      さ かな      つ  
 それを聞いたお殿様は、「この魚が釣れたと  
 きは『ババクロウ』と言って、今は『オツキヤマ  
 マア』と言う。私にうそを言うのか!」と、大変怒り  
 ました。  
 き っ ち ょ む      い  
 でも、吉四六さんは言いました。



とのさま なま ほ なまえ  
「お殿様、生のイカを干したら、名前は  
『イカ』から『スルメ』に変わりますね？」  
「そのとおりだ」  
なま ほ なまえ  
「生のババクロウを干したら、名前は  
『ババクロウ』から『オッキヤラマア』に  
か  
変わるのです」



「なるほど」

とのさま かんしん きつちよむ  
お殿様は感心しました。吉四六さんは  
とのさま かね こめ  
お殿様から、たくさんのお金とお米をもらって  
かえ  
帰りました。



さいわ すすみだ たまさ  
再話 住田 環

おおいたはつ よ かい かいいん  
(大分発わくわく読みものをつくる会 会員)

イラスト かとう もりひろ  
加藤 守弘

イラスト AC

さんこう しりょう  
参考資料

とみ た ひろゆき きつ  
富田博之(1988)「「ババクロウ」というさかな」『ゆかいな吉

ちよむ にほん こ ぶん こ こうがくかん  
四六さん』(日本の子ども文庫3), pp.140-147, 講学館

ほん なか に じ しよう きん  
この本の中のイラストの二次使用を禁じます

